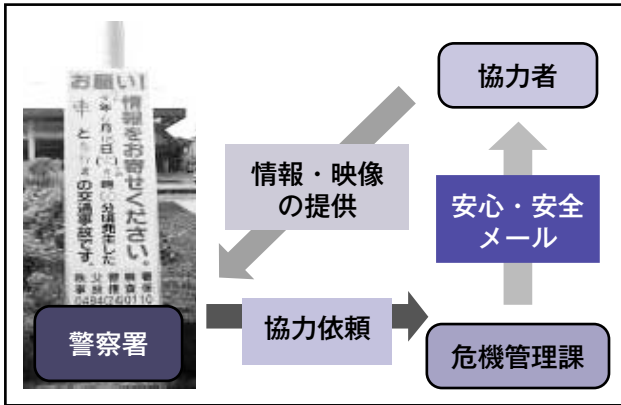


参加型の取り組みを開始します 取り組みへのご協力をお願いします

○犯罪事件などの早期解決を目指す「目撃情報通報プロジェクト」

このプロジェクトは、犯罪や交通事故のない安全・安心な地域社会の実現を目指して行う取り組みで、ご協力いただける皆さんの目撃情報を活用するものです。道路上に交通事故の目撃情報を募る看板が設置されていることがあります。看板に記載されている内容（いつ・どこで・何があったかなど）を協力者へ安心・安全メールでお知らせし、目撃情報の提供をお願いすることになります。



協力者の方には、犯罪や事故を目撃した際の情報に加え、自宅などに設置している防犯カメラや乗用車などに設置しているドライブレコーダーの映像がある場合は、その映像についても警察署へ情報提供をしていただきます。

協力者の方によるきめ細やかなまちの見守り体制を構築することで、安全・安心で「住み続けたいまち」の実現を目指しています。

ご協力いただける方は、秩父市安心・安全メールの配信内容選択画面から、「目撃情報通報プロジェクト」にチェックいただき、登録をお願いします。

この取り組みの開始にあたり、犯罪の防止対策委員会では、一般宅への防犯カメラの設置とあわせて、乗用車へのドライブレコーダーの設置の推進も呼びかけています。近年、あおり運転行為や、侵入盗、特殊詐欺被害など、さまざまな問題が発生しています。ドライブレコーダーや、防犯カメラが設置してあることを知らせることで、犯罪の抑止にも繋がります。

○交通ルールを守り安全運転に心がける運転手を増やす「セーフドライブレコーダープロジェクト」

このプロジェクトは、日常生活の中で、決められた速度や交通ルールを守り、安全走行に努めるドライバーを増やしていく取り組みです。ご協力いただける運転手の皆さんには、自動車の後方にセーフドライブレコーダープロジェクトのステッカーを貼付して、運転手本人やステッカーを見た他の運転手に安全運転を意識していただき、交通事故減少を目指します。

協力者の募集は、4月から開始し、危機管理課および秩父警察署・小鹿野警察署の交通課窓口で受け付けを開始します。ご協力いただける方には、申込用紙に名前を記載いただき、取り組み内容を確認後、ステッカーを配布します。ぜひ、ご協力をお願いします。

※両プロジェクトの詳細については、市HPをご覧ください。危機管理課までお問い合わせください。皆さんのご協力をお願いしながら、「安全・安心なまち」を目指します。

安全運転を心がける



「安全で安心なまち 温もりのまち」へ

○「セーフドライブレコーダープロジェクト」ステッカー決定

ステッカーのデザインを市報9月号で募集したところ、19点の応募がありました。交通安全対策委員会においてデザインの選定をした結果、デザインは次の2種類に決定しました。今後、セーフドライブレコーダープロジェクトの方には、自動車の後方にいずれかのステッカーを貼っていただきます。

デザイン…荒船 杏実さん



デザイン…小林 敏克さん



問 危機管理課 ☎ 22-2206